
水の商都

朔もち

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

水の商都

【Nコード】

N9988K

【作者名】

朔もち

【あらすじ】

舞台は現代大阪、千年前に京の都を守るため作られた大坂の水の結界が破れようとしていた。二百年前に加賀屋甚兵衛が補修したものの不完全だったようで、ついに“震災”という形で現れ始める。結界を本当の意味で直すことができるのは加賀屋甚兵衛の血を濃く受け継いでいる光輝だけなのだが、「中二病すぎる上にイタすぎる、小説家にならなったら（笑）」と、まったく耳を貸してくれなくて！？

妖怪、幽霊、土地神すべて巻きこんでいけるのか！！

現代主人公である光輝と江戸時代主人公である加賀屋甚兵衛を交互に描いていきます。

―登場人物（前書き）

作者は適等です。ここに書いている内容はほぼ全て捏造なのであし
からず…

―登場人物

・横影 光輝： 現代の主人公。幽霊・妖怪は人より見るタチだが、本人は生まれながらの幻覚・幻聴障害だと思っっているらしく全てのそういったモノにスルースキルを持っている。神経が凶太すぎる。

・加賀屋 甚兵衛： 江戸時代の準主人公。大坂の豪商の家系に生まれる、性格は捻くれ者で変なところで頭がキれる。治水工事の時にそこに住んでいる妖怪や土地神と互角に勝負した武勇伝を持っている。

・高橋 沙希： 超大金持ちのお嬢様でマイペース、やることなすこと全て一般常識から外れている。真性のDSでよく華とコンビで漫才チックな会話を披露している。

・鳴戸 華： 日舞の家元であるが、おしとやかという言葉からは180度違う性格の持ち主である。DMな上に変態、一度みたら忘れられないような発言と動きをする。

・西家 晶： 自他共に認める一家の「おとうさん」料理が半端なく上手で将来の夢は可愛い嫁さんを愛でながら専業主夫になることらしい。一応常識を持っている唯一の人間。

・住吉のオツちゃん： 住吉大社周辺でよく光輝達に話しかけてくる釣り人風のおつちゃん。クーラーボックスとつり道具をいつも持っている。

・おばあちゃん： 大阪のおばあちゃん、声が大きくヤバイくらいほ

けてる。ことあることに突っかかってくる厄介なおばあちゃん。バ
バカーをいつも押している。

・カラス：足が一本余分に多い人語をしゃべるカラス。本人は熊野
から来たと言いつ張っているのだが…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9988k/>

水の商都

2010年10月14日13時46分発行